



No.469

平成23年1月1日発行
〒156-0043 東京都世田谷区
松原1-7-20
扶桑教大教庁
TEL : 03-3321-0238

謹んで新年を壽ぎ奉ります



天地清明六根清淨
感謝報恩心身一条
測り難き御恩頼を拝し
益々の彌榮をお祈り申し上げます

四百七十年前、天文十年一月十五日ご生誕の御開祖角行様は、時代背景厳しき永禄元年十八歳で天地平安萬人安福を真願に開教されその祈りを捧げる聖淨地を日本列島のほぼ中心でこの大地が東天に合掌し、天の靈氣を地に仰ぎ地の氣吹を天に伝える六根清淨天地結靈の富士山頂と確信され、既に修験登岳も絶えた山道を北口吉田から一歩ずつ拓いて十四年、元龜三年六月三日暁暗の富士山頂北天に元の父母仙元を拝し真願の祈りを捧げて御神言連誦、即

躰に神靈を直受して他の為に祈る斯の道を確立。元和六年庚申四月仙元宮御神鏡鎮齋（現存の御神實 忝かむさね）毎夏登頂天拝宮ご滞在。そして正保三年六月三日百六歳を以て都天還元神側仕 忝そはつかえの靈神とお鎮まり給います。天地平安萬人安福 他への為に祈る斯の道こそは本教御開祖角行様が私達に示された誠一条の心の光りと存じ本年も皆様と共に明日へ向つての一步を進めさせて戴きたいと念じます。

秋季報元大祭執行

九月二十三日、太祠御本殿にて報元大祭が、管長殿親祭により執行されました。



宮城・仙台発心教会

御分霊奉齋

十周年奉祝大祭

宮城教区、仙台発心教会（武山孝行教会会長、武山ゆう子講義、武山祥子講義）は、今年、御分霊奉齋十周年を迎え、十一月二十一日に奉祝大祭が齋行されました。本部から管長殿ご夫妻をお迎えし、教嗣殿が参向使として、また、当教会と御親交の厚い山口高乃宮山縣由享教会長が祭官として加わり、厳肅盛大に祭儀が行われました。

これに先立ち、管長殿から長きに亘り教会へ尽力された総代の神尾保男氏、白取文男氏、四戸清一氏、阿部研一氏に感謝状が贈呈され、武山孝一氏へは役員任命書が満場の拍手の中で授与されました。

管長殿御祈念の金幣神事では、御神語が唱えられる中、教会長が中取り持ちとなつて広前にあふれるほど集う参列者全員に大神様の御神徳が授け



られました。

祭典後の直会では、婦人部の皆さんの心づくしの料理がテーブルせましと並び、皆さん舌鼓を打ちながら三味線の音色とともに地元の歌謡を合唱しての賑やかなものとなりました

